

## 地域との意見交換会（ワークショップ）結果（松が丘小校区）

開催日	平成 23 年 8 月 28 日（日） 13 時 30 分～15 時 30 分
開催場所	松が丘小コミセン
参加市民	21 名
テーマ	【議題 1】松が丘地区の理想（こんな松が丘だったらいいな） 【議題 2】理想の実現のために自分が、みんなが、何ができるか（福祉・高齢者、安全・安心、景観・環境、など）

ーワークショップ中の皆さんの様子ですー



アイスブレーキングの様子



グループに分かれて意見を出し合いました



各グループから議論の内容が発表されました



◇各グループで考えた「松が丘校区の理想」と「自分たちができること」

グループ テーマ	松が丘校区の理想 (こんな松が丘だったらいいな)	自分たちができること
福祉・高 齢者	<p>★にぎわい ◇ 子ども達が増える／若い人たちが増える</p> <p>★安心・安全 ◇ メインストリートを走る車がもう少しスピードを落としてくれる</p> <p>★自然・景観 ◇ 花がいっぱい／自然豊か／美しい場所がいっぱい／マンションが10階建て以下</p> <p>★人 ◇ 人がやさしい／自慢できる人がたくさんいる</p> <p>★施設の充実等 ◇ 5丁目南のバス停のバスの回数が増える／回遊バス(路線)を山手線のようにし、上下いつでも乗れる／マシン等を使用して健康体操などができる場所がある</p>	<p>★引きこもりのお年寄りを家から外出させる</p> <p>◇ ふれあい喫茶を定期的を開く</p> <p>◇ 若者と高齢者の交流の場を設ける</p> <p>◇ 高齢者が集まるための仕掛けを考える(ex.朝霧公園でのお月見会、等)</p> <p>◇ あいさつ運動を促進する(心をつなぐ)</p> <p>◇ 仲間を一人でも多く誘う</p> <p>◇ 広報を工夫する(バリアフリー箇所や休憩ポイントの認知拡大)</p>
安全・安 心	<p>★にぎわい ◇ 子どもが多い／若い人が多い／若い人たちが増える</p> <p>★安心・安全 ◇ 危険な場所がない</p> <p>★交流・助け合い ◇ みんなで助け合えるシステムがある／自治会活動に興味がある人が多い／隣近所がもっと仲良し</p> <p>★自然・景観 ◇ 緑が多い／公園にもっと花がある</p> <p>★施設の充実等 ◇ 近くにショップがある／バス停に長椅子がある</p>	<p>★高齢者の手助けについて</p> <p>◇ 新築県住で高齢者や身体の不自由な人の見守、助け合いの為、各室の氏名とその人の状況の調査を考えている</p> <p>◇ 災害時に独居老人を救助する取組の推進</p> <p>◇ 向こう3軒両隣仲良く助け合える社会づくりに努力したい</p> <p>★行政に対して</p> <p>◇ 道路の段差など危険場所を絶えずチェックして安全な道路作りに協力する</p> <p>★自然・景観・環境について</p> <p>◇ 公園でネコやハトに餌やりをしないように注意したい</p> <p>◇ 明舞環境グループで桜木の手入れ、松が丘公園の草刈などをする</p> <p>◇ 一人では出来ないが、人数が集まれば公園の草むしりはできる</p> <p>★まちづくりについて</p> <p>◇ 生きがい作りにつながる老人パワーを活かすことを考えていきたい</p> <p>◇ 若い人が住みやすい町になるように考える</p>

<p>景観・環境</p>	<p>★にぎわい      ◇ 子どもが増える／小学校の校庭や公園の広場で子どもたちがスポーツを楽しんでいる街／地域全体で音楽を奏でる街／公園の全ての遊び場を市民が活用している</p> <p>★安心・安全      ◇ 子どもや高齢者が安心して暮らせる街／健康あふれる街</p> <p>★自然・景観      ◇ 緑が多い／花が多い／緑が再生された（松が減少）</p> <p>★施設の充実等      ◇ 商店街が充実している</p>	<p>★自然・景観について      ◇ 花の会の運営（会員勧誘、後継者育成）</p> <p>★防犯について      ◇ 緑が多く身を隠す場所が多いため、防犯パトロールの強化やあいさつ運動を活性化させる</p> <p>★公園管理について      ◇ 主体的な公園管理を実施したい</p>
<p>福祉・高齢者</p>	<p>★高齢者      ◇ 自立した高齢者が多い／高齢者が住みやすい／元気な高齢者が多い</p> <p>★安心・安全      ◇ 明るい夜道／犯罪者がいない／犯罪者が近寄れない</p> <p>★交流・助け合い      ◇ 住民みんなの顔を知っている街／声を掛け合える街</p> <p>★自然・景観      ◇ 花がいっぱい咲いている／ハトがいない</p> <p>★施設の充実等      ◇ 総合病院がある／坂が少ない</p>	<p>★福祉・高齢者の手助けについて      ◇ 自治会活動の中で積極的に声掛けをする      ◇ 高齢者の悩み相談、福祉相談を実施する      ◇ イベント（屋外清掃、将棋など）のあと懇親会（お茶会など）を実施する      ◇ 食事の相談にのる</p>

## ◇ファシリテーターによるまとめ



本日は、全部で約 10 枚の模造紙を使用し、非常にたくさんの意見がポストイットに出してきました。ワークショップのよいところは、このように短時間で多くの意見を引き出せるところにあります。

旗揚げゲーム（アイスブレイキング）の時にわかったのですが、本日参加されています皆様方の誰一人として明石で生まれておらず、他の地から越してきた人ばかりが松が丘のまちづくりに積極的に参加されている、という事が意外でした。本当に死ぬまで、がんば

ってまちづくりを健康な体でやって頂きたいと思います。

NPO、NGOとか市民力という言葉がだんだんみなさんの耳に入ってくるようになってきました。その人達ともうまく付き合っ、引き込んで取り組むと、又、違ったきめの細かい活動出来るかもしれません。

また、若い人たちを引き込む方法として、お祭りやイベントでは一過性のものとなってしまいますので、長い目で見て若い人たちに住みついてもらえる方法を考えていていただきたいと思いました。

お話しの中で、広報誌のお話が出ていました。歳をとり老眼になると、良いことが書いてあっても読みづらく感じます。最近、マニュアル本などでマンガを使うことが増えてきました。広報誌にマンガを使ってみる、というのもPRに有効な手段ではないかと思います。